

土井隆雄宇宙飛行士に聞く

有人宇宙活動

参加
無料

2023年

4月22日(土)
13:00-15:00

会場 キャンパスプラザ京都 4階第2講義室

対象 どなたでもご参加いただけます

定員 200名(申込多数の場合は抽選)

申込締切 2023年4月14日(金) 17:00まで

講演概要

1961年ガガーリンによる人類初の有人宇宙飛行以来、宇宙は人類にとっての進出可能な新世界となりました。日本の『第一期有人宇宙活動』は、1985年に国際宇宙ステーション計画への参加決定及び第一次材料実験に参加する日本人宇宙飛行士の選抜により開始され、『第二期有人宇宙活動』は、2008年「きぼう」日本実験棟を宇宙ステーションに取り付けるミッションを契機に始まりました。日本そして世界の有人宇宙活動は何をめざして、私たちはどこに行こうとしているのでしょうか。講演では、日本人初の宇宙船外活動を実施された土井氏のこれまでの「学び」の道のりを振り返りながら、人類にとって有人宇宙活動は何を意味しているのかを語っていただきます。

土井 隆雄 氏 (宇宙飛行士、京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特定教授)

Profile

1954年、東京生まれ。1983年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。2004年、ライス大学大学院博士課程修了。工学・理学博士。1997年、スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人として初めての船外活動を行う。2008年、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。ロボットアームを操作し、日本初の有人宇宙施設「きぼう」日本実験棟船内保管室を国際宇宙ステーションに取り付ける。2009年から2016年にかけて、国連宇宙部で国連宇宙応用専門官として宇宙科学技術の啓蒙普及活動に取り組む。2016年4月より京都大学宇宙総合学術研究ユニット特定教授に就任。2020年4月より京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特任教授、2020年7月より特定教授。2002年と2007年に超新星を発見する。

京カレッジについて

生涯学習の一環として、大学の授業科目を一般にも提供する「シティーカレッジ」を1997年から京都市と連携して開講しています。2007年からは「京(みやこ)カレッジ」と名称を変更し、高度化・多様化する社会人の学習ニーズに応える生涯学習事業として、約30もの大学・短期大学等が特色ある授業科目や公開講座を提供しています。2022年度から働く世代の社会人を対象としたリカレント教育プログラムを実施し、多様な世代に対応した講座を提供しています。

申込方法について

STEP 1

右記の申し込みフォームにアクセスしてください。

STEP 2

すべての項目をご入力の上、送信ボタンを押すと、お申し込み時のメールアドレス宛に「お申し込み手続き完了メール」が自動配信されます。必ずメールを受信していることをご確認ください。
[@google.com]のドメインからメール受信できるよう設定変更をお願いします。

STEP 3

4月15日(土)に受講可否通知をメールにてお知らせいたします。

STEP 4

受講を許可された方を対象に参加証メールをお送りします。講座当日に参加証を受付スタッフにご提示ください。



申込はこちら

お問合せ先



公益財団法人 大学コンソーシアム京都 京カレッジ担当
The Consortium of Universities in Kyoto

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内

TEL:075-353-9140 FAX:075-353-9121

【お問合せ受付時間】火～土曜 9:00～17:00

<https://www.consortium.or.jp/> 京カレッジ 検索



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



主催:京都市・公益財団法人 大学コンソーシアム京都

発行:京都市総合企画局総合政策室

京都市印刷物 第044955号 令和5年2月

※この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ